

## FEC療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&  
 生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatAge&  
 部位； ( 乳腺 )  
 薬液注入ルート；( ポート 末梢点滴静注 CVライン )  
 開始年月日； \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 投与間隔； 2 1 日間隔で1クール  
 体格； 身長 \_\_\_\_\_ c m 体重 \_\_\_\_\_ k g 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
 使用薬剤；

① エピルビシン 点滴静注 \_\_\_\_\_ m g ( 100mg/m<sup>2</sup> ) day1

|                        |      |
|------------------------|------|
| 60 mg /m <sup>2</sup>  | 高齢者  |
| 75 mg /m <sup>2</sup>  | 減量対象 |
| 100 mg /m <sup>2</sup> | 標準   |

② エンドキサン 点滴静注 \_\_\_\_\_ m g ( 500m g/m<sup>2</sup> ) day1

③ FU 点滴静注 \_\_\_\_\_ m g ( 500m g/m<sup>2</sup> ) day1

制吐薬 アロキシ注+デキサート注 9.9mg

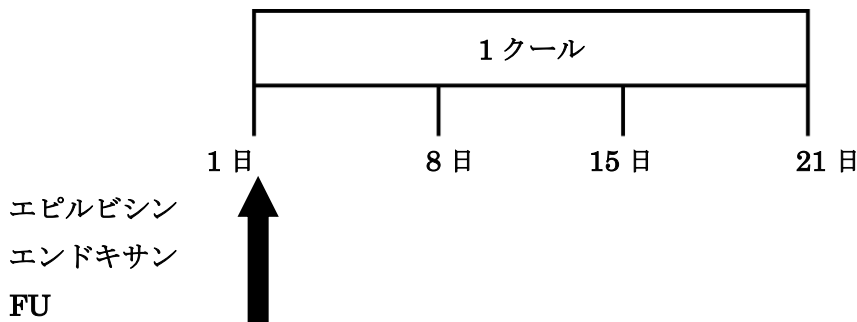
アプレピタント内服 (3日間) +デカドロン内服 8mg 2日間

【処方が必要な内服薬】

アプレピタント (125) 1C アロキシ開始 30分前  
 アプレピタント (80) 1C1×朝食後 2日分 (翌日開始)  
 デカドロン錠 (4) 2錠2× 2日分 (翌日開始)

外来でジーラスタ注 3.6m g 投与を推奨しますが、患者負担が約 3 万 5 千円かかることを説明したうえで決める (疼痛時セレコックス 100m g など使用)

脱毛、骨髄抑制、消化器症状、心症状に 特に注意



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBe 抗体(-)

HBs 抗体(+) and/or HBe 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_